

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 2年 2月

回答者 7名

事業所名:放課後等デイサービス すみれ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	4	グループ分けを行い、ランチルームや他の部屋を活用している	雨天時や長期休暇時などは他に過ごせる部屋がなくグループ別での行動が難しい場合もある
	2	職員の配置数は適切であるか	4	3	グループ分けを行いメンバー編成に配慮している	重度の児童や学年の低い児童にはマンツーマンでの対応が必要となる為、全員に目が行きとどきにくい時もある。各事業としての人員ではなく法人全体で対応出来れば大いに改善される。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	3	生活空間においては個人のロッカー等には顔写真と名札を貼って明確にし、視覚支援を行っている。	バリアフリーに関しては配慮が適切でない箇所もあります。居室から屋上庭園に行く時にスロープではなくステップ台であることや手すりが無いこと等…
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	1	毎日の清掃と子どもが帰ったあとの除菌を徹底しています。また、年中空気清浄器を稼働し、快適な温度調整と清潔な空間を保っています。	今後も清潔を保ち心地良く過ごしていただけるよう徹底していきます。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	2	日々の児童の目標について話し合い、出来たことや問題と思われる行動に対して振り返り話し合いをしている。月1回の会議にてモニタリングや個別支援計画の支援内容を再確認し話し合いを行っている。	今後も些細なことでも情報の共有をし、PDCAサイクルに基づいた支援を引き続き行っていきます。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	保護者の要望や意見を取り入れながら業務改善に繋げている	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	ホームページにて自己評価の公表を行っています。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	3		第三者による外部評価は行っていませんが、今後は取り組んでいきたいと思います。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	1	研修や講演会に参加した職員が研修の内容を伝達する研修を行っています。	
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	保護者からのアセスメントや情報をもとに作成しています。	

適切な支援の提供	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1	統一された様式でアセスメントを作成し全職員で情報を共有しています。	
	12	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7	0	それぞれの児童に適した支援内容を設定し、支援に取り組んでいる	
	13	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	7	0	個別支援計画に基づいた支援を行い、保護者のニーズや児童の要望を受け入れながら支援に取り組んでいる	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	毎月の会議で翌月の活動を話し合い全員で計画をたてている。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	毎日違った活動を設定し、取り組んでもらっている。	
	16	(放課後等デイサービスのみ) 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	0	日々の活動を課題として取り組んでいる。	
	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	子どもの性格や年齢に合わせてメンバー編成やグループ分けを行い活動に取り組みやしやすい環境や過ごしやすさに配慮を行っている。	
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	毎朝の朝礼でその日の打ち合わせや送迎パターンの確認を行っている。	
	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	0	些細な情報も全職員に伝達し共有することを徹底しています	
	20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	利用毎にサービス提供記録表にて記録をしている。	
	21	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	全職員でモニタリング会議を行い個人に合わせた計画を見直している	
	22	(放課後等デイサービスのみ) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	7	0	創作活動や調理練習、日常生活動作訓練や買い物など、日々違った活動を設定し生活能力の向上を目指していけるよう支援を行っている。	
	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	サービス担当者会議には児童発達支援管理責任者が必ず出席しています。また、相談支援とも連携を取りながら支援内容や計画の見直し等の相談を話し合っています。	
	24	(児童発達支援のみ) 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか				

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	25	(放課後等デイサービスのみ) 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	0	学校と情報を共有しながら連絡を取り合っています。	
	26	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				
	27	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				
	28	(児童発達支援のみ) 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか				
	29	(児童発達支援のみ) 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか				
	30	(放課後等デイサービスのみ) 就学前に利用していた保育所や認定こども園、幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	0	保育園での発達状況や支援方法を引き継いでもらい支援に取り入れています。	
	31	(放課後等デイサービスのみ) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7	0	保護者に同意を得た上で、これまでの支援内容や支援状況その他の情報を提供し引き継ぎを行っている。	
	32	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	0	定期的に研修会に参加している	
	33	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	0	現在はそういった機会を設けていない。	今後、保護者からの要望があれば検討していきたいと思います。
	34	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	7	0	2ヶ月に1度の子ども部会に参加しています	
	35	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	送迎時に直接話したり、連絡ノートにて日々の様子を伝えています。	
	36	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	4	3	保護者からの相談があった際には対応しています。	相談があった際には対応していますが、相談のない保護者の方が多かったです。今後は積極的に話を持ちかけていき、家族支援プログラムに力を入れていきたいと思っています。
10	37	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	契約時に説明を行い、ご理解頂けた上で契約書にサインをいただいています。	
	38	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	7	0	計画を作成し、保護者に説明を行い同意を得ている	
	39	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	送迎時や連絡ノートにて相談を寄せてもらうことがあり、アドバイスや助言で迅速に対応しいち早く安心を得られるよう対応させて頂いている	

保護者への説明責任等	40	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	7		今年度は出来なかった為、次年度に保護者会を予定しています
	41	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	相談があった際には迅速な対応を徹底し、安心してもらえるようつとめています。	
	42	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	毎月のお便りにて活動や遊びの様子をお伝えしています。翌月の活動内容を月刊カレンダーにして毎月配布しています。	子どもも保護者も日々違った活動を楽しみにしてくれています。今後も継続していきます。
	43	個人情報の取扱いに十分注意しているか	7	0	十分に注意をしています。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	している	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	2	秋祭りを開催し、地域の方や利用児童の家族にもたくさん参加してもらった。	施設をより知ってもらえる良い機会なので毎年行っていきたい
非常時等の対応	46	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	2		災害時のマニュアル作成中です。次年度には保護者に配布していきます。
	47	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	月1回災害訓練を行っている	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	7	0	癲癇のある児童については、重積な発作が起きた場合の対応や保護者との連絡の取り方などを話し合い、万が一に迅速な対応が出来るよう徹底しています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	6	1	現在該当者はいません	今後、該当児童が利用となった際には徹底していきたいと思います。
	50	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	毎月の会議でヒヤリハットを話し合い、会議録にて記録して共有しています。	些細なヒヤリも報告をし合いながら安全を管理しています。
	51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	虐待防止研修に参加している。	
	52	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	3	強度行動障害の方への対応方法などは研修会を開催して学習していますが、現在は該当者がいません	強度行動障害とされる該当者がいません。該当者がいた場合にも身体拘束は行わないようにしていきたいです。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。